

スズキ、パキスタンでバイオガスの共同研究・開発

- ファイサラバード農業大学と覚書を締結 -



スズキ株式会社のパキスタン子会社パックスズキモーター社（以下、パックスズキ）は、パキスタンのファイサラバード農業大学（以下、UAF）とバイオガスの共同研究・開発に関する覚書を締結しました。

9月19日にパキスタン・ファイサラバードにあるUAFのキャンパスで覚書締結式が行われ、パックスズキの河村社長およびUAF副総長のイクラル・アーマド・カーン博士をはじめとする両者の関係者が出席しました。

今回の覚書における取組は、バイオガスの技術と有機肥料の共同研究・開発、およびプロジェクトの商業可能性の検討、資源・情報の交流、先行研究などが含まれます。

両者は今後、パキスタンの社会経済の発展およびカーボンニュートラルの達成に向けて協力して取り組んでまいります。

以上